



大戸報徳保育園
平成22年 2月号

吐く息は、白く寒さも緩まぬ毎日ですが、夕暮れどき日が長くなってきたことに、ふと気づき春がまた一歩近づいてくるのを感じます。

空から舞い降りる雪に大喜びの子ども達は、心を弾ませ元気よく雪遊びを楽しんでいます。可愛らしいスキーウェアを着て歩く姿は、まるでペンギンさんのようです。「冷たい!」「ふわふわだね!」と雪の上に寝転んだり、ソリ滑りをしたりと、目を輝かせて喜んでいました。今月も体調を考慮しつつ雪、氷、つららといったこの季節ならではの自然との関わりを大切にしていきたいと思えます。又、進級に向けて、一人ひとりの成長を一歩に喜び肩かましながら充実した園生活を送れるよう配慮していきたいと思えます。

0歳児

絵本の読み聞かせを始めると、1、2歳児の隣りに喜んで座り静かに聞き入るようになりました。指先を盛んに使うようにもなり、ブロック同士をはめたり、ちぎった紙を容器の中に繰り返し入れることを楽しんでいました。



行事予定

3日(水) 豆まき

19日(金) お誕生会
食堂びこ

交通安全指導

冬の天気は、変わりやすく吹雪などで視界が悪くなる事もあるので、登降園の際には、十分に気をつけるようにしましょう。

1歳児

指先や手首を上手に使用して、こま回しが楽しめるようになり、クルクル回るたびに手をたたき大喜びそうに眺めていました。ブロックを電話に見立て「もしもし?」「またね!」などと盛んに相手の友だちや保育士に話しかけ、言葉が伝わる楽しさを味わっています。

2歳児

はさみを喜んで持ち、上手に紙が切れるたびに笑顔を輝かせ「もう1回」「楽しいね」と繰り返し行ない、切った紙をのりづけし、可愛らしい雪だるまを完成させていました。箸使いにも少しずつ慣れ、おかずを口に運ぶことができると、「できた!」「おいしいね」と笑顔を輝かせています。

お願い

○新型インフルエンザの流行で、風邪予防の意識が高まり「手洗い・うがいの肩か行」が定着してきましたが、気温の変化の大きいこの時期は、さらに注意が必要な為引き続き、予防に心がけて下さい。